

選択講習（6時間）

講習名	【選択】明日の授業で使える理科・生活科と自然体験活動のネタ&コツ	
	実施日時	教室
	8月6日（火）8：50～17：00	未定
持参物	持っている方は、スマートフォンをお持ちください。実習に使用します。	

※動きやすい服装で受講してください（屋外に出る場合があります）。

【講習の概要】

身近な自然や日常生活での素材をもとにしたものづくりや実験を行う。例えば、どんぐりゴマづくりを通して、生活科における学習指導の進め方や子どもたちの「センス・オブ・ワンダー」を育むポイントについて解説する。また、身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりして遊びや遊びに使うものを工夫してつくる活動を行う。具体的には、ネイチャーゲームや空飛ぶ種のクラフトである。

【講習の目的】

主として小学校や幼稚園の先生が、理科・生活科の授業をする時に使えるネタやコツを習得し、実際の授業で生かしていけるようになることが目的である。

【到達目標】

- ・自然観察を楽しむとともに、留意点に配慮しながら指導をすることができるようになる。
- ・理科の実験・観察を楽しむとともに、留意点に配慮しながら指導をすることができるようになる。
- ・自然のものや、身近にあるものを使って遊びやもの作りを楽しむとともに、留意点に配慮しながら指導をすることができるようになる。

【試験方法】

（午前）筆記試験 20分、持込可 （午後）筆記試験 20分、持込可

【評価の観点】

- ・意欲的に講習に参加していたか。
- ・講習の内容を理解したか。
- ・少なくとも1つは講習内容から新しい発見をして、それを生かした授業を構想できたか。

【受講に際しての参考図書】

特になし

【講習全体スケジュール】

時間帯	内 容
8:50～9:10	受付
9:10～9:20	オリエンテーション【事務】
9:20～10:40	◆講義・実習 その1【酒井】 ・自然観察、身近なものや自然を利用した遊びやもの作り
10:40～10:50	休憩
10:50～12:10	◆講義・実習 その2【酒井】 ・自然観察、身近なものや自然を利用した遊びやもの作り
12:10～12:30	★筆記試験【酒井】
12:30～13:30	昼休憩
13:30～14:50	◆講義・実習 その1【藤本】 ・自然に触れる活動やネイチャーゲーム
14:50～15:00	休憩
15:00～16:20	◆講義・実習 その2【藤本】 ・タネを使ったクラフトや実践例の紹介
16:20～16:40	★筆記試験【藤本】
16:40～17:00	事後評価アンケート記入・事務連絡等

※ 遅刻・早退は認められません。

【講師紹介】

担当者	プロフィール
酒井 達哉	教育学部准教授（学校教育学（生活科・総合学習・環境））
藤本 勇二	短期大学部准教授（学校教育学（理科・生活科・食育））